

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|---------------|
| 学校名 | 高知ペットビジネス専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 日米学院 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配置困難 |
|--------------|-------------------|-----------|-----------------------------|-------------------|------|
| 文化教養 専門課程 | 環境ペット 動物看護コース | 夜・通信 | 23単位 | 6単位 | |
| | 環境ペット ペット美容コース | 夜・通信 | 39単位 | 6単位 | |
| | 環境ペット ペットケアコース | 夜・通信 | 27単位 | 6単位 | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|---|
| 学校本部に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表を閲覧 |
|---|

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-------------|
| 学科名 なし |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

| | |
|------|---------------|
| 学校名 | 高知ペットビジネス専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 日米学院 |

1. 理事（役員）名簿の公表方法

| |
|--|
| 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「理事（役員）名簿」を閲覧 |
|--|

2. 学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容 や期待する役割 |
|----------|--------|--------------------------|-----------------------------|
| 非常勤 | 元 農協役員 | 2018年4月1日～ 2023年3月31日 | 学校事業全般の確認 および助言、就職 斡旋 |
| 非常勤 | 自営業 | 2018年4月1日～ 2023年3月31日 | 学校事業全般の確認 および助言、就職 斡旋 |
| 非常勤 | 須崎市長 | 2018年4月1日～ 2023年3月31日 | 特に須崎市におけ る広報活動協力 |
| (備考) | | | |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|---------------|
| 学校名 | 高知ペットビジネス専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 日米学院 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|---|-------------------------------------|
| <p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> | |
| <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>・各コースにおいて、半期ごとに授業の方法・内容・教材と学生の学習の成果を討議し、次年度のシラバスに反映させ、成績評価の方法・基準等と併せて3月末までに作成し公表。新入生には成績評価の方法はオリエンテーションにて周知する。</p> | |
| 授業計画書の公表方法 | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「授業計画書」を閲覧 |
| <p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> | |
| <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>・筆記および実技試験の成績をもとに、授業への取り組みも評価し、評定を行う。また、受験必須の検定試験は結果を考慮し評定を行う。学習成果はシラバスに則り、厳正にかつ適正に評価し、履修認定を行う。</p> <p>・評定(単位認定)にあたっては、規定以上の出席(授業時数の2/3以上)をしていることも条件となる。</p> | |
| <p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> | |

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

・成績評定は5段階で行うが、評価は100点法で行い各科目の平均点を算出し、各学生の学習成果の把握と履修状況の指標とする。

・評定について

秀：85点以上

優：70～84点

良：60～69点

可：59～50点

不可：50点未満

| | | | | | | |
|--|-------------|--|-------|-------|-------|--------|
| 客観的な指標の算出方法 | | | | | | |
| 上記、100点法で行った全科目の合計点の平均を算出する。 | | | | | | |
| 学科名 | 環境ペット 学科 | 学年 | 1 | 学生数 | 14 | |
| | | 学年 | 2 | 学生数 | 13 | |
| 成績の分布 | | | | | | |
| 指標の 数値 | -50 | 51-60 | 61-70 | 71-80 | 81-90 | 91-100 |
| 人数 | | | | | | |
| 下位 1/4 に該当する人数 | | | 人 | | | |
| 下位 1/4 に該当する指標の数値 | | | 点以下 | | | |
| 客観的な指標の 算出方法の公表方法 | | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「シラバスおよび成績表」を閲覧 | | | | |
| 4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 | | | | | | |
| (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) | | | | | | |
| <p>・各学生の学習成果を複数の教員で協議し、単位認定を行う。</p> <p>・卒業認定にあたっては、卒業に必要な単位数の取得と学費等に未納がないことが条件となる。</p> | | | | | | |
| 卒業の認定に関する 方針の公表方法 | | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「学則」を閲覧 | | | | |

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|---------------|
| 学校名 | 高知ペットビジネス専門学校 |
| 設置者名 | 学校法人 日米学院 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|--|
| 貸借対照表 | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「貸借対照表」を閲覧 |
| 収支計算書又は損益計算書 | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「収支計算書」を閲覧 |
| 財産目録 | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「財産目録」を閲覧 |
| 事業報告書 | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「事業報告書」を閲覧 |
| 監事による監査報告（書） | 学校に電話またはメールで申し出のうえ、事務室保管の「監事による監査報告書」を閲覧 |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 | | |
|----------|----|---------------------------|-------------|-------|---------|------|----------|
| 文化教養分野 | | 文化教養課程 | 環境ペット学科 | ◎ | | | |
| 修業 年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| 2年 | 昼 | 75単位 (動物看護コース) | 49 単位 | 単位 | 8 単位 | 単位 | 18 単位 |
| | | 75単位 | | | | | |
| | | 79単位 (ペット美容コース) | 42 単位 | 単位 | 3 単位 | 単位 | 34 単位 |
| | | 79単位 | | | | | |
| | | 72単位 (ペットケアコース) | 42 単位 | 単位 | 5 単位 | 単位 | 25 単位 |
| | | 72単位 | | | | | |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 | |
| 80人 | | 27人 | 0人 | 3人 | 4人 | 7人 | |

| |
|---|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） （概要） |
| <ul style="list-style-type: none"> ・動物看護コース 動物病院やペットショップなどに勤務する際に必要不可欠な基礎知識および技能を修得する。また、トリミングの基礎技能を修得する。 ・ペット美容コース トリミングの技能を修得するとともに接客時に必要なコミュニケーション力を身に付ける。 |

| |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ペットケアコース ペットショップで勤務するにあたり広い知識を有する人材を育てる。 ・各コース共通して動物関連の授業を履修する。 ・シラバスは各授業の担当教員が中心になり、関連科目の教員と協議しまた前年度の学習成果を踏まえて作成する。また、年間の授業計画は複数の教員により討議し、教務部長が3月末までに仕上げる。 |
| 成績評価の基準・方法 |
| (概要) <ul style="list-style-type: none"> ・成績評定は秀・優・良・可・不可の5段階で行う。 ・評定について 秀：85点以上 優：70～84点 良：60～69点 可：59～50点 不可：50点未満※必須科目は追試験を受験し、単位取得をしなければならない。 ・規定の授業時数に出席していること。 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| (概要) <ul style="list-style-type: none"> ・卒業および進級に必要な単位数の取得と学費等に未納がないこと。 |
| 学修支援等 |
| (概要) <ul style="list-style-type: none"> ・個別相談・保護者あるいは三者面談 |

| | | | |
|--|--------------|-------------------|------------|
| 卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
| 卒業生数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 |
| 13人 (100%) | 1人 (7.7%) | 12人 (92.3%) | 0人 (0%) |
| (主な就職、業界等) 動物病院 ペットショップ ペット美容ショップ | | | |
| (就職指導内容) 就職試験対策（面接練習） 履歴書作成指導、一般常識 | | | |
| (主な学修成果（資格・検定等）) 一般社団法人 日本ペットビジネススクール協会 トリマー1級 9/9人 100% 公益社団法人 日本愛玩動物協会 愛玩動物飼養管理士1級 2/3人 66.7% 2級 12/13人 92.3% 動物看護師統一認定機構 動物看護師統一認定試験 1/7人 14.3% | | | |

(備考) (任意記載事項)

| 中途退学の現状 | | |
|---|----------------|------|
| 2020年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 14人 | 1人 | 7.1% |
| (中途退学の主な理由) 一身上の都合による。 | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) 個人面談および保護者面談を実施し、また、日頃から学生への声掛けを行う。 | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|---------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 環境ペ ット学科 | 150,000円 | 660,000円 | 230,000円 | 教育充実費 |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| | | | | |

b) 学校評価

| | | |
|--|------------------------|--------|
| 自己評価結果の公表方法 | | |
| 学校に電話またはメールで申し出。 | | |
| 学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) | | |
| 学校関係者として、関連企業役員・従業員、有識者、卒業生および卒業生保護者などがそれぞれの知見を活かし、教育目標、学校運営、教育活動等について評価を行う。 この評価を当年度および次年度からの学校運営・教育活動に活かしていく。 | | |
| 学校関係者評価の委員 | | |
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 有限会社 日米学院 | 令和4年4月1日～ 令和8年3月31日 | 関連企業社員 |
| | | |
| 学校関係者評価結果の公表方法 | | |

学校に電話またはメールで申し出。

第三者による学校評価（任意記載事項）

c) 当該学校に係る情報

学校に電話またはメールで申し出。